

ナプロアースのみなさんへ

五年 佐藤 伶

十月三十日、十一月三日ナプロアース杯を  
開さいしでくださりありがとうございました。  
マイナちでは、生々プロアース杯が最後の大  
会でした。後だから、コチやお父さん、お母  
さん、この大会に関わったすべての人に感謝  
をし、全カプレーで少しでもチームの役に立  
てるようにがんばりました。

一回戦では、喜多方リーグさんと試合をし  
ました。バツテイングでは相手のピッチャー  
にタイミングを合わせる事ができ自分のバ  
ツテイングができました。みんなが協力して  
一つ一つのプレーを大切にできたため勝つこ  
とができました。

二回戦では、仙台広瀬リーグさんとやりま  
した。バツテイングではなかなかタイミン  
グが合わず、守備でもエラーを繰り返して、残  
念ながら負けてしまいました。とてもくやし  
かったです。

三位決定戦では、白河リーグさんと試合を  
しました。ぼくは、まともな打球を打てなかつたけれどみんながつないでくれたので勝て  
ました。今までベスト四どまりだったのです  
がベスト四のかべをこえられて良かったです。  
ぼくは、マイナーで一年間やってきて、ナ  
プロアリス杯はすごく思い出になりました。  
本当にありがとうございました。